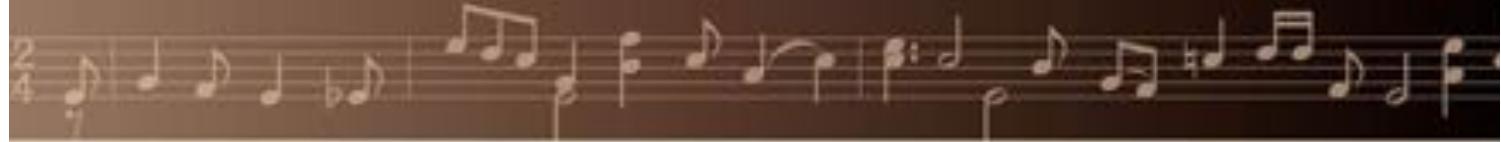


Mitaka Winter Classic Concert 2016

～弦楽四重奏による“クラシックの楽しい名曲”～



古典音楽協会トップメンバーによる弦楽四重奏

角道 徹 CONCERT MASTER • VIOLIN

東京都立戸山高校、東京芸術大学を卒業、同時に古典音楽協会に入団。1965年より「古典音楽協会」コンサートマスターとなり、バロックの協奏曲によるリサイタルを催すなど、本邦初演の協奏曲を数多く演奏している。1983年指揮者三瓶十郎氏の死去後は、企画から演奏までの責任を引き継ぎ今日に至る。毎年2回、東京文化会館にて定期演奏会を行っている。一方、芸大卒業の翌年、NHK東京放送管弦楽団にコンサートマスターとして入団。NHKの数多くの歌謡番組にレギュラー出演。「紅白歌合戦」は出場43回を数える。現在はNHKラジオ番組『きらめき歌謡ライブ』に毎週水曜日生出演など、今も現役で活躍中。

J.S.バッハ

アリア“G線上のアリア”

コラール“主よ、人の望みの喜びよ”

W.A.モーツァルト

アイネ・クライネ・ナハトムジーク（小夜曲） etc.

新谷 絵美 VIOLIN

都立駒場高校芸術科、東京芸術大学卒業。卒業後 芸大管弦楽研究部（芸大フィルハーモニア）に38年間勤務。退職後 フェリス音楽教室に講師として勤務。

東 義直 VIOLA

東京芸術大学卒業。日弦協主催音楽コンクールにて特賞、ブリムローズ賞受賞、第一位入賞。東京交響楽団および新日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を歴任。NHK「現代の音楽」、TV朝日「題名のない音楽会」等に出演。福島大学講師。

重松 正昭 CELLO

東京芸術大学附属高校卒業後、東京芸術大学、桐朋学園大学にて学ぶ。現在、ソロ、室内楽などで積極的な演奏活動を行っている。また多数の映画、ドラマ、CMの録音にも携わっており、クラシック以外にも幅広い分野で活躍している。関東学院大学管弦楽団トレーナー。

主催 都立三鷹中等教育学校 PTA

2016年12月10日（土）

開場 13:45 開演 14:00

場所 北棟1F 多目的室